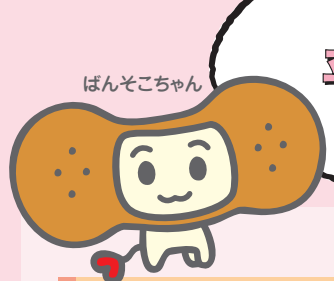


日本赤十字社 京都府赤十字血液センター
Japanese Red Cross Society



平成28年度京都府では、**107,810人**に献血ご協力いただきました！
ご協力いただいたみなさま、ありがとうございます！



献血会場別献血者数

【献血バス】

南部 31,879人
北部（亀岡市以北） 15,306人
計 47,185人



【献血ルーム】

四 条 22,671人
京 都 駅 前 22,000人
伏見大手筋 15,954人
計 60,625人

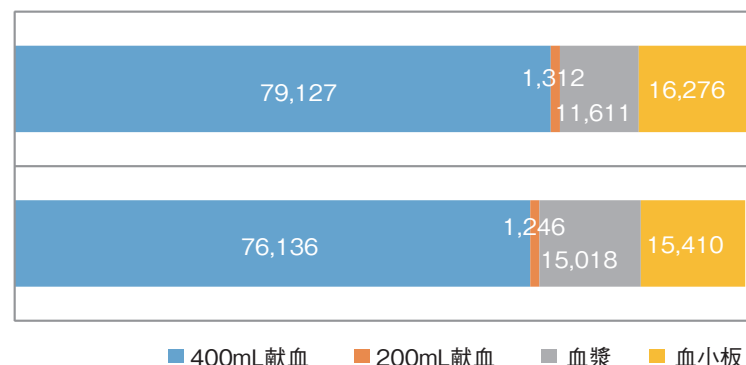


献血種類別献血者数

平成27年度

平成28年度

単位：人



昨年度と比較すると、全体で-516人となりました。

400mLは-2,991人、200mLは-66人…成分献血（血漿・血小板）は+2,541人！

400mL献血は男性は年に3回、女性は年に2回ご協力いただけます。年に複数回ご協力いただけると助かります！

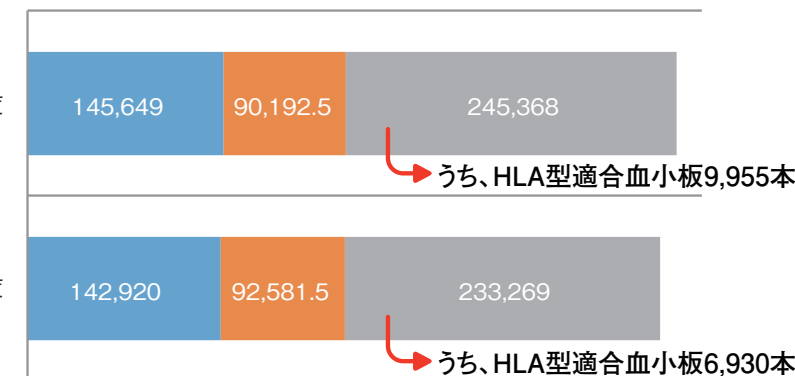
医療機関への輸血用血液製剤供給本数

平成27年度

平成28年度

単位：本*

※200mL献血由来を
1単位として換算したもの



うち、HLA型適合血小板9,955本

うち、HLA型適合血小板6,930本

医療機関にお届けした血液製剤は、468,770.5本です。

献血にご協力いただいた方の人数より供給本数が多いのは、1人の献血で複数の血液製剤が作られるためです。

「HLA型適合血小板献血」と「骨髄バンクドナー」登録のお願い！

白血球のはっちゃん

血小板のばんちゃん

O₂ぼうや

赤血球のせっちゃん

登録の流れ

登録についての説明と同意

HLA適合血小板献血登録申込書記入

検査用血液採取

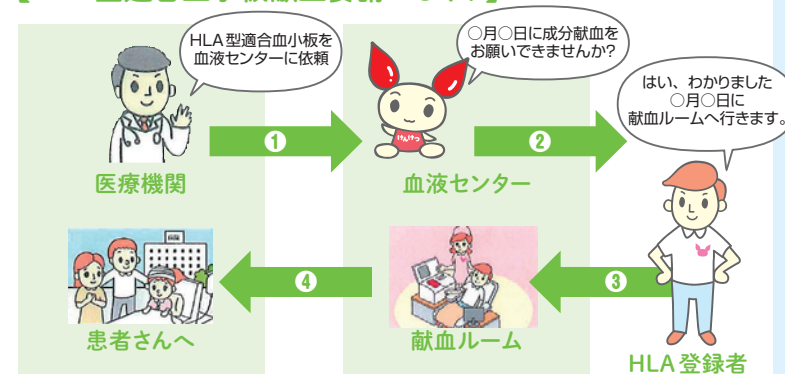
「HLA」とは、ヒト白血球抗原 (Human Leukocyte Antigen) の略です。赤血球にA・O・B・AB型があるように、白血球にも型があり、これを「HLA型」といいます。

繰り返して血小板の輸血を続けると、抗体ができて輸血効果が得られなくなることがあります。

このような患者さんには、HLA型の適合した血小板を輸血すると治療効果が得られます。

血液センターでは、HLA型適合血小板献血の登録をお願いし、医療機関からの要請があった場合、ご登録者の中から適合する方に献血をお願いしています。

【HLA型適合血小板献血要請のしくみ】



「HLA型」の適合する確率は、兄弟姉妹間で4人に1人、非血縁者間で数百人から数万人に1人です！

わたちゃん

骨髄バンクドナー登録

Q 骨髄ってなに？

A 骨の内側にあるゼリー状の液を骨髄といいます。

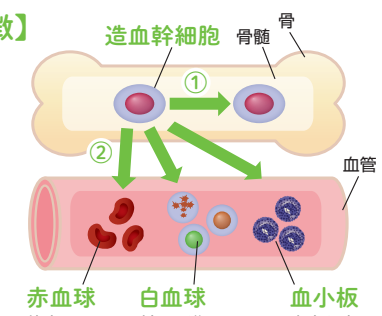
骨髄の中には、血液のあらゆる細胞を造る造血幹細胞があります。この造血幹細胞が働かなくなると、正常に血液を造れなくなり、身体に不調が現れます。これが、白血病や不良性貧血といわれる血液の病気です。

正常に血液を造れなくなった患者さんに、ドナーから採取した健康な造血幹細胞を移植することで、正常に血液を造る力を回復させることができます。

骨髄バンクは骨髄・末梢血幹細胞を提供してくれる方（ドナー）を募集しています。

【造血幹細胞の特徴】

- ①自分自身と全く同じ“造血幹細胞”を複製する
- ②血液のあらゆる細胞（赤血球・白血球・血小板）を造る



【移植の種類】

●骨髄移植

ドナーの腰の骨から採取した造血幹細胞（骨髄液）を移植（点滴）する

●末梢血幹細胞移植

骨髄にある造血幹細胞の数を増やして血液に流れ出すようにするための薬をドナーに注射した後、腕から採取した造血幹細胞を移植（点滴）する